

しせいがい

Shiseikai

新年号

vol.100
2022.1



陽光館入所者と作業療法士の共同作品

Contents

- 理事長あいさつ
- 患者サービスの向上や受付業務の効率化に向けて病院設備機器を導入しました
- 各病棟でクリスマス会を行いました
- 介護老人保健施設 陽光館
- 精神保健福祉普及大会ポスターデザインとして採用され、感謝状をいただきました!!
医療従事者へ《感謝・応援メッセージ》をいただきました
- この冬のありんくりん

日本医療機能評価機構認定病院
機能種別版評価項目 3rdG : Ver.2.0



二〇二二年

新しい年によせて

医療法人社団志誠会 理事長 小渡 敬

令和4年の新年を迎えるにあたり、皆様
に謹んでお喜びを申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るいパンデミックを引き起こし、新型コロナウイルスに揺れた1年でした。しかし、ワクチンの治療薬の研究・開発が進み、感染抑制に効果がみられるようになりましたが、新たにオミクロン株が出現し、今年も第6波が大きな感染をもたらさないか危惧されます。引き続き今年も感染予防を徹底していかなければなりません。また、昨年は1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが新型コロナウイルスの感染拡大が収束しないまま、緊急事態宣言が発令される中で無観客で実施されました。しかし、大会では日本勢が活躍し、五輪史上最多の金27個を含む総数58個のメダルを獲得しました。また、パラリン

ピックでも51個のメダルを獲得しました。その中で、空手の型で喜友名諒選手が沖縄では初の金メダルを獲得しました。さらに、大リーグでは大谷翔平が二刀流で大活躍し、初のMVPに選出されました。ゴルフでは松山英樹がアジア人初のマスターズでの優勝を成し遂げました。スポーツの活躍もさることながら、真鍋淑郎先生がノーベル物理学賞を受賞し、私たちを大いに勇気づけました。

さて、平和病院では昨年1月より新たに開設した認知症治療病棟は、1年を待たずに充実し、認知症患者の治療を重点的に行う事ができるようになりました。また平和病院の厨房を改造しさらに外来は診察室を増やし、待合室を拡張しより静かで明るい雰囲気に変更しました。今年は救急病棟を中心に患者さんの治療だけでなく、精神科の地域包括ケアを各専門職が関わり、これ

を充実させていきたいと考えております。施設については病院の不備なところを修繕し全面塗装を行い、より清潔で明るい施設にしたいと考えております。

志誠会はこれからも医療や介護・福祉を通して、地域に貢献できるように努力していきたいと思っております。本年も変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。新年が皆様にとりまして、希望に満ちた明るい年となります事を祈念いたします。



患者サービスの向上や受付業務の効率化に向けて 病院設備機器を導入しました

当院では、昨年11月よりオンライン資格確認システムと病院向け自動精算機を導入しました。

オンライン資格確認システム

～マイナンバーカードが保険証として使えます～



オンライン資格確認とは、全国民の医療保険履歴を一元的に管理し、患者様のマイナンバーカードや保険証をもとに加入している医療保険などをすぐに確認できる仕組みとなっています。

オンライン資格確認のメリット

<メリット1>

マイナンバーカードは就職・転職・引越をしても健康保険証としてずっと使えます。

<メリット2>

これまで限度額適用認定証等は加入者（患者様）が保険者へ必要となった際に申請を行わなければ、発行されませんでした。オンライン資格確認システムでは、加入者から保険者への申請がなくても、限度額情報を取得でき、加入者は限度額以上の医療費を窓口で支払う必要がなくなります。

<メリット3>

オンライン資格確認システムを使えば、患者様の薬剤情報や特定検診情報が医師等と共有でき、より適切な医療が受けられるようになります。



病院向け自動精算機

～感染症へのリスクを軽減します～

自動精算機を導入する事で、会計が自動化されスムーズに会計業務が行われました。職員の窓口業務も軽減され、違算金・会計ミス、お釣りの間違いがなくなり患者様にご迷惑をお掛けすることも無くなります。

金銭の授受がなくなりますので職員と患者様の接触が軽減されます。その事で感染対策に繋がり感染症へのリスクを軽減する事が出来ます。



★ Merry Christmas ★

各病棟でクリスマス会を行いました

去った12月18日に、入院患者さんに向けたクリスマスイベントが開催されました。

入院されている患者様にとって、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で入院生活の制限が大きい1年でした。例えば、外出や面会が制限されることが多い1年でした。

そのため、作業療法課では「クリスマスの雰囲気を楽しみながら、今年1年お疲れさまでした。」という気持ちを込めてすべての患者様にプレゼントが行き渡るように工夫しイベントを開催しました。好評いただきました。



1病棟では今年1年振り返りニュースを行いました。

ビンゴゲームで景品を配りました。
皆さん大変喜んでくれました。

認知症病棟ではビートルズの『レット・イット・ビー』を職員バンドで熱唱しました。

皆さん喜んでくれました。



5病棟では会場の飾りつけの準備など患者さんに手伝ってもらいました。



救急病棟の職員。変装して場を盛り上げました。



介護老人保健施設 陽光館



明けましておめでとうございます。

令和4年1月、陽光館ではコロナ禍で気軽に外出が出来ない利用者へ少しでも正月気分を味わってもらいたく、事務所職員とデイケアセンターの職員と共同で神社「陽光宮」を造営しました。

雰囲気づくりの一環ですので、ご利益も健康祈願の設定ではありますが、おみくじや絵馬も作製し利用者に喜んで頂きました。



初詣を楽しむ利用者様



おみくじも二つ二つ折りましたのでいます。



絵馬には、各々願い事を書いて奉納しました。



鳥居の両サイドには、利用者が書いた書初めを飾りました。



作品名： ティードカンカン

精神保健福祉普及大会ポスターデザインとして
採用され、感謝状をいただきました!!

作業療法で制作した作品を『こころの芸術文化フェスティバル』に出展しました。その後、ポスターとして採用されたと報告があり、驚きとともに大変光栄に思いました。

今回の作品で工夫した点は、参加する療養者すべてが作業に携わることです。作業工程として、「花紙をちぎる」→「水に濡らす」→「丸める」→「絞って、乾かす」→「ボンドで貼り付ける」など工程がありますが、療養者の能力に応じて作業を依頼しました。ある人はダイナミックに紙をちぎる作業。ある人は緻密に指定された場所にボンドで貼る作業など適正にわけて作業をふりわけていきました。そうすることで、皆が役割意識を持って取り組む事ができたと思います。完成時は拍手が自然と起き、「よかったね。」「遠目からみても華やかだね。」など感想が聞かれました。



制作をサポートした作業療法士、川端菜穂さん

医療従事者へ《感謝・応援メッセージ》を いただきました

うるま市内の児童館と郵便局が一緒になって、新型コロナと向き合う医療従事者へ《感謝・応援メッセージ》を作成するという取り組みが行われたそうです。

当院にも、石川郵便局の我那覇エリア担当部長・平安山局長が来院され、みどり町児童センターと屋慶名児童館ならびに郵便局の皆様からということで、大変立派な《感謝・応援メッセージ》が届きました。誠にありがとうございました。

コロナとの戦いはまだまだ続きますが、いただいた《感謝・応援メッセージ》を励みに、職員一同、感染対策をしっかり行い、日々の業務に取り組んでいきます！



この冬の **ありんくりん**



令和3年度表彰

例年、各機関において医療従事者表彰授与式が行われますが、新型コロナウイルス感染防止のため、今年度も当院で表彰式を行いました。

長年にわたり施設の発展に貢献した功績が評価され、沖縄県医師会から勤続20年勤務者4名、中部地区医師会から勤続10年勤務者4名が表彰されました。

表彰された皆様においては、これまでの経験を活かした後輩育成に尽力をつくれたことに感謝申し上げますとともに、今後も若手のお手本となるよう更なる活躍を期待しています。



緊急時対応訓練

(障がい福祉サービス事業所)

施設にて休日・夜間の緊急時対応の訓練を行いました。利用者の命を守る為、職員が様々な場面を想定し、適切な対応がスムーズに行えるよう実際に取り組み、改めて再確認や改善点なども見直す時間となりました。(連絡手順の確認や対応方法・AEDの使い方の確認と訓練)

緊急時に迅速な対応ができ、利用者の安心・安全な生活ができるように今後も検証しながら訓練に取り組んでいきます。



上江洲区民 グラウンドゴルフ大会開催!!

平和病院のグラウンドにて、毎月1回上江洲区ミニデイサービスがグラウンドゴルフを行っていますが、11月21日(日)は、上江洲区民全体での大会が開催されました。その日は天候にも恵まれ、たくさんの区民が参加されており、当院からパンとドリンクの差し入れをさせて頂きました。ホールインワンの方も数名いたようで、大いに盛り上がったとの事でした。これからも地域住民の健康増進のお役に立てるようご協力できればと思います。



設立理念

1. 当院は新しい精神医療を行うことを目的とする
2. 精神障害者及びその家族の立場に立ち可能な限り物心両面から援助を行う
3. 作業療法、レクリエーション等を再検討し真に社会復帰に結びつく療法を確立する
4. 地域精神医療を行う
5. 精神医学、精神医療の発展に結びつく研究を行う
6. 病院運営にあたっては一般企業並みの経営を行い医療は最新かつ高度なものとする

患者憲章

- 平和病院は、設立理念に則り、医療の中心は患者様のためにあることを深く認識し、一人ひとりの患者様に次のような権利と責務があることを宣言します。
- あなた様には尊厳とプライバシーの保護を受ける権利があります
 - あなた様には最良な医療を平等に受ける権利があります
 - あなた様には知る権利があります
 - あなた様には自己決定する権利があります
 - あなた様には責務があります

基本方針

当院は、自然環境を活かし、アメニティーの充実を図ると共にチーム医療における質の高い医療を追求する。また、医療・保健・福祉における連携および患者様の人権を尊重し、患者様並びに家族との相互理解を深め、地域のニーズにあった信頼される医療を提供する。



精神科・心療内科 平和病院

病床数：212床（内 指定病床17床）

□ 精神科救急入院病棟（スーパー救急） □ 認知症治療病棟 □ 精神療養病棟 □ 精神科訪問看護 □ 精神科デイケア
受付/午前8:30～11:00 午後1:00～3:00 木・日・祝祭日は休診
電話：098-973-2000 住所：うるま市字上江洲665番地
□ 相談支援事業所しせいかい（指定特定相談支援事業）



介護老人保健施設

陽光館

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

□ 介護老人保健施設陽光館入所 □ 短期入所療養施設陽光館 □ デイケアセンター陽光館 電話：974-4000
□ ホームヘルプサービスセンター陽光館 □ 居宅介護支援事業所陽光館 電話：974-8000
受付/午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 木・日・祝祭日は休館
住所：うるま市字上江洲661番地
□ 認知症グループホームあおば邸 電話：974-9770 住所：うるま市字上江洲708-1
□ うるま市地域包括支援センター具志川ひがし 電話：974-4001 住所：うるま市上江洲779-2



医療法人社団志誠会

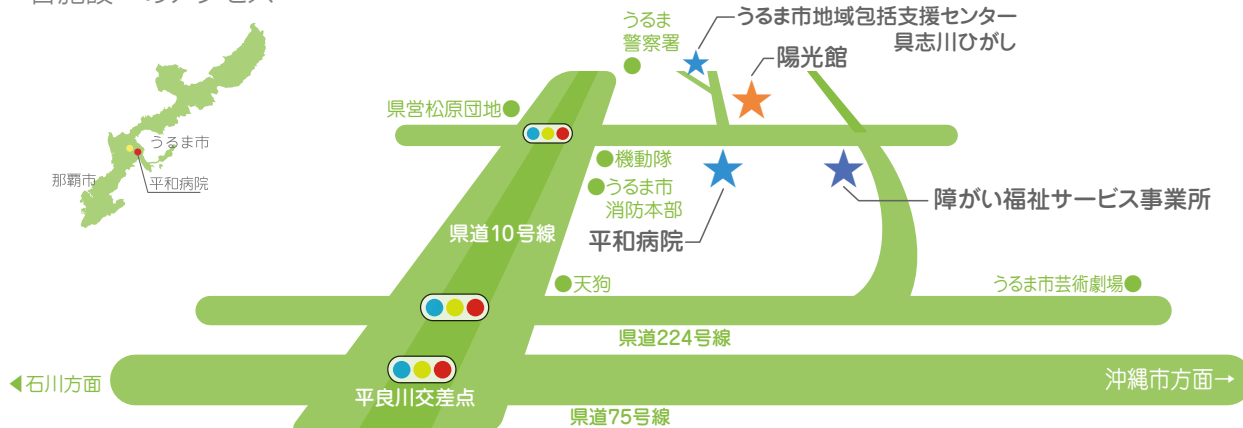
障がい福祉サービス事業所

□ グループホームしせいかい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所） 電話：974-6000
□ 自立訓練事業所しせいかい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所） 電話：974-6100
□ 就労訓練工場しせいかい（就労継続支援B型） 電話：973-0030

職員募集!!

志誠会では「看護補助者・介護職（入浴介助のみ可）・ヘルパー非常勤・調理スタッフ・製パン助手・農業作業員・清掃スタッフ・洗濯スタッフ・送迎スタッフ」等の職員を募集しています。その他職種も募集していますので、興味のある方はホームページをご覧ください。
098-973-9590（平和病院 総務課）

各施設へのアクセス



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

新年早々、新型コロナウイルス感染急拡大で大変な状況下であります。桜邸では外出自粛をメンバーさんへ協力してもらい「持ち込まない」「感染しない」を日々、意識して感染防止に努めています。我慢の生活にストレスを感じることもあると思いますが、今は職員、メンバーが一丸となって乗り越えられるよう早い終息の日を切に願っています。今年も広報誌委員会では、病院・各施設の様々な情報やニーズにお応えできるよう内容も充実してお届けしたいと考えています。何卒宜しくお願い致します。

（自立訓練事業所桜邸 我喜屋ひさみ）

